

参加団体並びに関係者の皆様へ

皆様こんにちは、東京舞祭実行委員長の滝です。

本年度は第4回東京舞祭(秋)が、雨天により突如中止となりました。参加予定の皆様から多くの落胆した声が聞かれ、何とか年内中に代替開催ができないものか模索しておりました。皆の願いが通じたのか奇跡的に会場の確保が出来、今回は『東京舞祭SP』として上野恩賜公園噴水前広場前の会場で12/23(土)、12/24(日)の2日間急遽開催することが出来ました。天候も2日目は曇り予報だったところ、午後から晴れとなり、太陽のもと開催することが出来ました。関係者様全ての皆様の祈りと思いが届く、幸せな祭だと改めて実感致しました。

参加団体は、急遽であったにも関わらず12/23(土)39団体、12/24(日)37団体の延べ参加団体数が76団体と沢山のお申し込みを頂き、2日間にわたり開催が出来ましたこと、改めて心より厚く御礼申し上げます。

演舞は、両日ともに各団体2回行い、2回目をコンテストと致しました。参加団体も益々レベルが向上し、受賞した団体、受賞できなかった団体の皆様の、様々な喜怒哀楽を拝見し、踊り子たちがコンテストに向けて必死で練習してきた姿が目に見え、毎回ではありますが私の心は感動で一杯となりました。

東京舞祭は、『ジャンルを問わず、子どもが主役となり、東京の真ん中で舞い踊る祭』を基本コンセプトにして開催しております。来年も『東京舞祭 五つの願い』を目指して『東京の真ん中で舞い踊る』子どもが主役の団体をお待ちしております。

今後ともご協力と応援をお願い申し上げますと共に、皆様方のご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げます。

平成29年12月25日

一般社団法人日本舞祭振興協議会
理事長 滝 良貞